



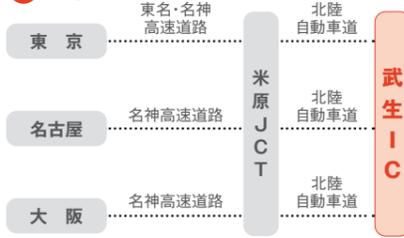
アクセス

🚗 鉄道



- 東京駅→東海道新幹線・特急(米原経由) …約3時間20分
- 東京駅→北陸新幹線・特急(金沢経由) …約3時間40分
- 大阪駅→特急(湖西線経由) …約1時間40分
- 名古屋駅→特急(米原経由) …約1時間50分

🚗 お車



- 東京→東名・名神・北陸自動車道 …約7時間
- 大阪→名神・北陸自動車道 …約3時間
- 名古屋→名神・北陸自動車道 …約2時間



お問い合わせ・お申込み 全てのコースは事前の予約が必要です。

一般社団法人越前市観光協会 観光・匠の技案内所 受付時間 9:00~18:00 ☎0778-24-0655 FAX0778-24-0655 HPからも予約受付中! 手仕事のまち歩き 検索 http://machiaruki.welcome-echizenshi.jp

- お申込みについて
 - 電話またはホームページまたは下記申込書をご記入の上、FAXまたはご持参頂きお申込みください。
 - ご予約受付後、詳しい旅行条件や当日の行程を記した「旅のしおり」をお渡しいたします。
 - ご予約の締切は、開催日の3日前です。先着順に受付し、定員になり次第終了いたします。
 - ご予約の際は、参加者全員の名前、住所、電話番号、性別、生年月日をお知らせください。
 - 参加費は、当日の受付時にお支払いください。
- 注意事項
 - 当日の天候などにより、コース内容を変更したり、中止したりすることがあります。
 - 歩きやすい靴と、服装で参加してください。
 - 参加中の怪我や病気、事故などについては加入する保険の範囲内においてのみ責任を負うものとします。その範囲を超えるものに関しては、一切の責任を負わないものとします。万一に備えて、健康保険証をご用意ください。
 - 子ども(小学生以下)だけの参加はできません。必ず保護者同伴での参加をお願いします。
 - コース中に撮影した写真や動画は、今後、まち歩きのパンフレットやホームページ、PRに使用することがあります。頂いた個人情報はまち歩きの事業運営のみに利用させていただきます。
- 最少催行人数 全てのコースにおいて、最少催行人数は5人です。
- コース当日 当日は開始時間の10分前までに集合場所にお越しください。

コースお申込書

フリガナ	性別	生年月日		年齢
氏名	男性・女性	大正・昭和・平成	年 月 日	歳
住所	参加希望のコースにチェック <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください			
電話番号	<input type="checkbox"/> 9月7日開催 水が育んだ産業のまち 味真野を歩く <input type="checkbox"/> 9月28日開催 織物の神様が眠るまち 今立・朽飯を歩く <input type="checkbox"/> 10月12日開催 越前和紙のまち 今立・五箇を歩く <input type="checkbox"/> 10月26日開催 越前和紙のまち 今立・五箇を歩く <input type="checkbox"/> 11月9日開催 木工職人のまち 武生・旧北陸道界限を歩く			

まち歩き参加者募集!
2019年9月7日(土) ▶ 11月9日(土)



手仕事の
の
まち歩き

TESHIGOTONO MACHIARUKI

表紙/越前指物工芸 上坂 明治20年創業。越前草笥の工房。 ~ニッポンの仕事場を巡る旅・越前市~



手仕事のまち歩きは ニッポンの心に出会う旅

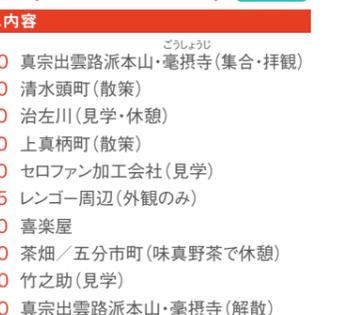


古い歴史を誇る越前市は、「越前和紙」「越前打刃物」「越前箆」の3つの伝統的工芸品を今に受け継ぐ「手仕事」のまちです。市内を散策すると、産業の発展とともに形成された町並みや文化、人に出会えます。お寺やお社、古い路地、看板、蔵など、昔ながらの懐かしい景色のなかには、ゆっくりと積み重ねられた人々の暮らしを垣間見ることができます。「手仕事のまち歩き」は、そんな人の手で時間をかけて創り伝えられてきた越前市の心、日本の心に触れるまち歩きです。



01 のんびり探検 水が育んだ産業のまち 味真野を歩く

歩く距離 約4km 所要時間 4時間 まち歩き



越前市街地から東へ7km。日野山麓を流れる鞍谷川と文室川の扇状地帯に位置する「味真野」は、ちょっと不思議な小さなまち。昭和初期には、水をたくさん使う製紙工場やセロファン工場が進出し、水資源を活かした「産業のまち」としても発展をとげました。独特な地形と文化と産業が融合したちょっと不思議な味真野のまちを一緒に探検しませんか。

9月7日(土)
13:00~17:00

定員 15名
参加費 1,000円
集合場所 毫根寺

コース内容
13:00 真宗出雲路派本山・毫根寺(集合・拝観)
13:40 清水頭町(散策)
13:50 治左川(見学・休憩)
14:10 上真柄町(散策)
14:20 セロファン加工会社(見学)
14:35 レンゴー周辺(外観のみ)
14:40 喜楽屋
15:00 茶畑/五分市町(味真野茶で休憩)
16:00 竹之助(見学)
17:00 真宗出雲路派本山・毫根寺(解散)

お楽しみポイント / おすすめコメント
● 真宗出雲路派本山・毫根寺の拝観
● 地下水と産業発展の軌跡を歩く
● セロファン工場や竹細工の工房・竹之助を見学
● 味真野茶と地元のおやつで休憩

この地に伝わる独自の文化や町並みを観て触れてみてください。

福岡 忠則さん [味真野茶保存会]

02 のんびり探検 織物の神様が眠るまち 今立・朽飯を歩く

くだし 歩く距離 約1km 所要時間 2時間30分 まち歩き



コース内容
13:30 朽飯八幡神社大門鳥居前(集合)
13:45 朽飯八幡神社境内(見学)
14:30 朽飯八幡神社宝物殿(見学)
15:00 おやつ休憩(境内)
15:30 福田ネット(見学)
16:00 朽飯八幡神社山門(解散)

お楽しみポイント / おすすめコメント
● 織姫が眠る朽飯八幡神社を宮総代がご案内
● 特別に宝物殿を公開
● 参道で創業する機織り工場見学
● 地元のおやつ付き

上坂 範夫さん [ふくま振興会]



明治20年代に始まった羽二重製織を機に、大正期には全国生産トップシェアを誇った福井の絹織物。今なお、「織維王国・福井」の異名をとるルーツが越前市北部のまち・朽飯町にあります。広大な敷地を誇る朽飯八幡神社は、織物の技術を伝えたとされる織物の神様が祀られています。周辺には豪族の古墳が点在し、古代から織物で栄えた地域の繁栄を物語っています。織物のまちの古代ロマンと一緒に探検してみませんか。

9月28日(土)
13:30~16:00

定員 15名
参加費 1,000円
集合場所 大門鳥居(十王堂)前

03 のんびり散策 (10月12日はRENEW/2019 1日目) 越前和紙のまち 今立・五箇を歩く

紙の文化博物館「大ふすま展」共同企画 大ふすまの解説付き 歩く距離 約3km 所要時間 4時間 まち歩き



コース内容
13:00 越前和紙の里・卯立の工芸館(集合・見学)
13:40 越前和紙の里・紙の文化博物館(見学)
14:30 岩本地区(散策)
14:40 綴の家(見学)
15:10 大滝地区(散策)
15:20 長田製紙所
16:00 熊野餅
16:15 国の名勝・三田村家庭園(見学)
17:00 越前和紙の里・パピルス館(解散)

お楽しみポイント / おすすめコメント
● 「襖紙」の工房や屋敷巡り
● 地元のおやつ付き
● 御紙屋・三田村家の庭園(国の名勝)見学

長田 泉さん [長田製紙所]



越前和紙1500年の伝統を今に受け継ぐ今立五箇。日本一の紙漉き産地として、織田信長や豊臣秀吉、徳川家など、時の権力者たちに守られてきたこの地には、伝統的な街並みや工房が点在しています。今回は、「大ふすま展」開催に合わせ、越前和紙の代表格と言える「襖紙」の工房や屋敷を巡るほか、産地の繁栄を牽引した御紙屋・三田村家を訪問。国の名勝・三田村氏庭園を見学します。

10月12日(土)・26日(土)
13:00~17:00

定員 15名
参加費 1,500円
集合場所 越前和紙の里卯立の工芸館

04 のんびり散策と手仕事体験 木工職人のまち 武生・旧北陸道界隈を歩く

歩く距離 約4km 所要時間 3時間30分 まち歩き 体験



コース内容
13:00 蔵の辻(集合)
13:30 タンス町通り
13:35 アンシャンテナナカ(箆屋見学)
14:05 越前指物工芸 上坂(箆職人見学)
14:30 旧北陸道界隈の寺町(散策)
14:40 御堂陽願寺庭園(書院庭園拝観)
15:20 小柳箆(指物のペンケースづくり体験・おやつ休憩)
16:30 蔵の辻(解散)

お楽しみポイント / おすすめコメント
● 箆職人の工房見学 ● 御堂陽願寺の奥庭拝観
● 旧北陸道界隈の寺町散策
● 指物のペンケース作り体験
● 地元のおやつ付き

上坂 哲夫さん [越前指物工芸]



「武生(現・越前市)のタンスなら二割は高い」と言われるほど質が良いことで知られる「越前箆」。江戸時代後期、打刃物等の商いで財をなした「旦那衆」の家で、指物師が製造を始めたのが起源とされ、平成25年には国の伝統的工芸品の指定を受けました。ツアーでは、職人気質が深い「タンス町通り」を散策し、タンス店や工房などを訪ねます。職人の手仕事を間近に触れながら、職人と一緒にペンケース作りも体験します。是非、ご参加ください。

11月9日(土)
13:00~16:30

定員 15名
参加費 3,000円
集合場所 蔵の辻